平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	30	事業No.	182		
事務事業名	畜産振興事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	農業課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	1	若者が帰ってこられる産業をつくる
	分野別計画			地域経済活性化プログラム2018
				農業振興ビジョン
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	畜産農家、畜産関係団体
	意図	畜産業の振興

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	飼育飼料の高止まり、素牛（子牛）の高騰、宅地化による周辺への環境影響等、畜産農家の経営は非常に厳しい状況が続いています。当地域は、良質な肉牛や豚を生産する畜産業が盛んな県内有数の産地であり、今後も産地として維持していくため、畜産農家を支援していく必要があります。

30年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	畜産業の経営を維持していくため、農家の畜産施設の改良及び修繕を支援するとともに、素牛導入に対する支援を行います。また、病気予防や防疫のためのワクチン接種に対する支援を行います。 畜産農家の飼育技術向上のための情報交換と良質な畜産物の産地としての情報発信を目的に開催されるＪＡみなみ信州の畜産共進会を支援します。 生産団体等と連携して当地域の畜産業の方向性を検討し、農家戸数及び飼養頭数の減少への対策となる取組を行います。	畜産施設整備支援事業補助金	4,000
		畜産環境向上事業補助金	500
		畜産生産緊急対策事業補助金	4,200
		ＪＡみなみ信州畜産共進会負担金他	226
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
	畜産農家戸数	戸	101	100		
	飼養頭数	頭	12,000	12,000		
	飼養羽数	羽	27,500	24,000		
	施設整備等支援件数	件	3	3		
	生産対策等支援件数	件	90	90		

30年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	8,926	
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	8,926	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	6	10	1	8,926 / 0	畜産一般経費
2								
3								
4								
5								
6								
7								